

## Sturm

シュトゥルム

## 伊都さん冬の帰国版！

恒例となった12月のリサイタルは、訪れるクリスマス、新年の前奏曲！？今年も華やかに魅せてくれました。Sturm第3号は、秋、冬の伊都さんの近況をお届けします！



リハーサル中の真剣な表情

## 第6回リサイタル速報！

今年は12月17日という、例年より少し早めの日程。しかも当日は冷たい雨の降る真冬のような寒さ！伊都さん本人はじめ関係者は「皆さん来て下さるかしら…」と案じましたが、開場後、予想以上に多くの皆さんにご来場いただき、感謝、感謝！

伊都さんによると、今回は「今まであまり選ばなかった、大人っぽい、しっとりとした曲」を選んだとのこと。それに合わせてドレスもグッと大人っぽくなり、雰囲気グレードアップ。いつにも増してじっくりと聴かせてくれました。

特に、イザイの無伴奏ヴァイオリンソナタは、彼女の実力を聴衆に納得させる秀逸の演奏でした。

また、最後の曲、グリーグのヴァイオリンソナタは、ピアノの舵取りが重要な曲ですが、ピアニストの荒井裕子さんの絶妙なリードで息もピッタリ。他の曲もそうですが、ピアノとヴァイオリンの織りなす繊細な表現は、まるで物語を聴いているように楽しめました。アンコールは、シーズン真只中の、「クリスマスメドレー」と「アメージンググレース」。おなじみのメロディーに皆さんの笑顔が溢れました。

このリサイタルを毎年楽しみにして下さる皆さん、また来年もお会いしましょう！



終演後、和やかな笑顔で皆さんとともに

## イタリア演奏旅行記

9月20～26日まで、イタリアに演奏旅行に行ってきました。

ヴェローナ、マントヴァ、パドヴァ、クレモナ各地で、全部で4回、ヴィヴァルディの四季の中から「夏」と「秋」のソロ、そしてイタリア人の12歳のフレッシュな女の子とバッハの2台のヴァイオリンのための協奏曲を演奏してきました。

イタリアでの楽しみといえば食べ物、何よりも食べることの好きな私は、毎日街から街へのバス移動という過密スケジュールの間をぬって、その街の名物を食べ歩き、無事体重も2kg増量、コンサートも大好評で、素晴らしい演奏と褒められるたびに、イタリア料理がおいしいからです…！と笑顔で答える、満足のいく旅となりました。 【伊都】



ヴェローナ



マントヴァ



パドヴァ



クレモナ

Strum

Strum

Strum

Term : 2009. 1. 4(土)  
~1. 8(木)Place : 横浜・創造界限  
【ZAIM】  
中区日本大通 34Artist : 加納伊都  
新藤杏子  
(多摩美術大学  
大学院卒)演奏は各日とも  
15:00, 18:00, 20:30

## アートな新春はいかが？

伊都さんと新藤杏子さんによる、ヴァイオリンとアートのコラボレーションを体感してみませんか。長年の友人同士である二人が、3年前からあたためていた企画が実現。

会場の【ZAIM】は旧関東財務局の古い建物ですが、若いアーティスト達によって、今は横浜らしいアートスポットになっています。

分野の違う二人の芸術性が、新しい表現の広がりを求めて融合します。

## \* ホイリゲ \* Heurige \*

ホイリゲとは、オーストリアのワイン居酒屋のこと  
美味しいオーストリアワインをご紹介します！

オーストリアワインの葡萄品種の多くは白ワイン用で、赤ワインの産出量は全体の4分の1以下だとか。その中から「ツヴァイゲルト」という赤ワインをクリスマスに開けてみました。雑誌「ワイン王国」30号で4つ星ベストバイワインに選ばれたという、「ツヴァイゲルト」。辛口ですが、果実味が口の中に長く残り、とてもチャーミングな味でした。このワインの蔵元のあるゼーヴィンゲルはウィーンの南東にあり、晩夏が長く、昼夜の気温差が大きいことで、香り豊かな葡萄が育つのだそうです。もう一度、新年の食卓で乾杯！します。

op.3

## いとちゃんのクラシック講座



今回のイタリア演奏旅行の最終地はクレモナ、ヴァイオリンのふるさとです。

ストラディバリやガールネリを生んだ楽器の聖地、クレモナはとても小さい街で、中心の広場(ストラディバリの銅像があります)から歩いて30分もあれば街を見て回れるほどなのですが、その中に、100近い楽器工房があるそうです。ストラディバリの工房跡という場所もあり、残念ながら工房は残されていないのですが、ただの普通の通りに、所狭しとショーウィンドーに楽器が並ぶ様子は、さすがクレモナ、訪れるのは今年で2回目でしたが、前回とは違う楽器工房を2つ見学し、市庁舎にて観光客にストラディバリを演奏するおじいちゃんにも会いました。

演奏者と楽器、この組み合わせは結婚相手を探すより難しいといわれています。いくら名器であっても相性がよくなかったり、逆にそれほど名のしれていない楽器でも妙に自分にじっくり合ったり、まさに縁としかいえない素晴らしい出会いを、演奏者は常に求めています。とはいえ名画や高価な美術品、さらには家一軒よりも値のはるものもあるヴァイオリンという楽器、一番高いストラディバリは4億円もします！

【伊都】

**\* 編集後記 \*** 伊都さんの一年一年の成長を、まるで我が子を見守るようなまなざしで応援して下さる方も多はず。リサイタルの舞台を見て、今年もまた、一段大人の階段を上ったなあ・・・と感じた矢先、退場する伊都さんがドレスの裾につまずいた瞬間、ちょっとホッとしたのは私だけ？ 繊細かつ大胆な演奏中の姿と、ホンワカとした素顔のキャラ、とのギャップが彼女の魅力ですね。後援会の活動も、もうすぐ最初の一年が過ぎようとしています。会員の皆様、本当にありがとうございました。そして来年もまた、どうぞよろしくお祈りいたします！ 《ゆ》

発行：加納伊都後援会 TRAUBEN

〒231-0835 横浜市中区根岸加曾台15

TEL : 045-622-6780

FAX : 045-621-6423

Email : itoviolin-kouen@memoado.jp

Homepage : http://www.ito-vn.jp/